



スポーツ医・科学センターの整備に向けた検討について

1 県営スポーツ施設のあり方に関する報告書（令和6年9月）【抜粋】

	スポーツ医・科学センター																		
今後のあり方	スポーツ医・科学の知見に基づくアスリートの育成、最新技術やスポーツ・インテグリティに基づく指導者の育成等、サポート体制の充実が求められており、競技力向上を図る観点から、本県におけるスポーツ医・科学の拠点として整備することが望ましい。 スポーツ医・科学の知見を活用した県民の健康づくりの拠点の必要性も併せて検討する必要がある。 なお、整備に当たっては、県営体育館及び県勤労身体障がい者体育館の集約など他の施設との併設と併せて検討する必要がある。 また、県内のスポーツ関係団体の利用や合宿所機能の必要性についても検討する必要がある。																		
当面の措置	スポーツ医・科学の知見に基づく競技力向上を主な目的としつつ、県民の健康づくりの支援機能も併せ持つ施設として、県営体育館及び県勤労身体障がい者体育館の集約化と併せて整備を検討する。 なお、県営体育館等を集約しない場合は、他の施設を活用した整備を検討する。 新たなスポーツ医・科学拠点が整備されるまでの間は、現在の拠点（県営スケート場食堂棟2階）の機能を維持する必要がある。																		
【参考】求められる機能、施設設備の概要	<table><tr><th>機能</th><th>施設・設備</th></tr><tr><td>① メディカルチェック</td><td>医師面談室、医師控室、医学検査室（HPSC推奨器具、骨密度計測器）</td></tr><tr><td>② フィジカル・フィットネス／チェック（体力測定）</td><td>体力測定室（HPSC推奨器具）、トレーニングジム（トレーニング器具） 簡易プール、簡易走路</td></tr><tr><td>③ トレーニングサポート</td><td>フィットネスホール（小体育館）、実技指導室</td></tr><tr><td>④ 心理サポート</td><td>メンタル指導室</td></tr><tr><td>⑤ 栄養サポート</td><td>簡易調理室</td></tr><tr><td>⑥ 動作分析、レース・ゲーム分析映像・ITサポート</td><td>撮影専用室（高画質カメラ、大型モニター）、分析室（パソコン）</td></tr><tr><td>⑦ トレーナー活動</td><td>トレーナー処方室、処方ベッド</td></tr><tr><td>⑧ 研修室</td><td>会議室</td></tr></table>  医師面談室 メンタル指導室  フィットネスホール  トレーナー処方室	機能	施設・設備	① メディカルチェック	医師面談室、医師控室、医学検査室（HPSC推奨器具、骨密度計測器）	② フィジカル・フィットネス／チェック（体力測定）	体力測定室（HPSC推奨器具）、トレーニングジム（トレーニング器具） 簡易プール、簡易走路	③ トレーニングサポート	フィットネスホール（小体育館）、実技指導室	④ 心理サポート	メンタル指導室	⑤ 栄養サポート	簡易調理室	⑥ 動作分析、レース・ゲーム分析映像・ITサポート	撮影専用室（高画質カメラ、大型モニター）、分析室（パソコン）	⑦ トレーナー活動	トレーナー処方室、処方ベッド	⑧ 研修室	会議室
機能	施設・設備																		
① メディカルチェック	医師面談室、医師控室、医学検査室（HPSC推奨器具、骨密度計測器）																		
② フィジカル・フィットネス／チェック（体力測定）	体力測定室（HPSC推奨器具）、トレーニングジム（トレーニング器具） 簡易プール、簡易走路																		
③ トレーニングサポート	フィットネスホール（小体育館）、実技指導室																		
④ 心理サポート	メンタル指導室																		
⑤ 栄養サポート	簡易調理室																		
⑥ 動作分析、レース・ゲーム分析映像・ITサポート	撮影専用室（高画質カメラ、大型モニター）、分析室（パソコン）																		
⑦ トレーナー活動	トレーナー処方室、処方ベッド																		
⑧ 研修室	会議室																		

2 有識者懇談会の概要

スポーツ医・科学センターの整備に関する検討の参考とするため、有識者懇談会を開催するもの。

検討事項	○支援機能に関すること ・スポーツ医・科学センターとしてのコンセプト ・競技力向上、県民の健康づくりに必要な支援内容と対象について 等 ○組織体制に関すること ・運営形態について ・医療関係者、有資格者の配置、役割について 等 ○施設・設備に関すること ・支援機能に必要な施設・機器の設置について 等
構成メンバー	スポーツ団体関係者（県スポ協、県障がい者スポ協） 競技団体関係者（アスリート、指導者） 連携パートナー関係者（大学、他県センター等） 各専門有識者（栄養学、心理学、スポーツデータ、女性アスリートサポート） 医療関係者（医師、理学療法士等）

3 【参考】現在のスポーツ医・科学の拠点

組織体制	文化スポーツ部スポーツ振興課 競技スポーツ担当 5名			
活動拠点	県営スケート場食堂棟2階 スポーツ医・科学測定室（平成25年設置） ※学校や市町村体育施設等への出前事業が中心			
現有設備	反応時間測定器、垂直とび測定器、自転車エルゴメーター、握力計、体成分分析装置 背筋力計、ジャンプ計測・運動能力評価システム 等			
実施事業	(1)スポーツ医・科学サポート事業			
	細事業名	内容	対象	R 6 実績(見込)
	トレーナースタッフ派遣	競技団体が主催する活動へトレーナーを派遣し 医・科学に基づく総合的なサポートを実施	アスリート (競技団体)	延195回447日 28競技57人派遣
	アスリート研修会	県内アスリートを対象に体力測定や医・科学の 知見に基づいた研修会を実施	アスリート (小学生～トップ)	実施34回 20団体 延1,170人参加
	指導者研修会	指導者に対してスポーツ医・科学の知見に基づ いた研修会を実施	指導者	実施35回 24団体 延812人参加
	健康づくり支援	県民の健康づくりを推進するため、講習会や運 動プログラムの実技指導を実施	県民一般 (市町村、企業等)	実施51回 44団体 延3,247人参加
	※事業実施のために必要な医・科学の専門的知識や資格を有する外部人材を確保し、講師として依頼			
(2)スポーツアナリティクスサポート事業（令和6年度終了）				
細事業名	内容	対象	R 6 実績(見込)	
スポーツ・アナリティクス サポート事業	希望する競技団体に映像分析ソフトウェアを付 与し、映像を用いた指導法に係る研修会を実施	指導者 (競技団体)	12競技団体 研修会3回実施	



ジャンプ能力計測



健康づくり支援



トレーナーによるサポート



動画撮影による映像データの収集